

《文しょうもんだい 12》

◎ いろいろな ぶんを よむ れんしゅうを
 します。ていねいに よんで しっかり かん
 がえましょう。こたえを かく ときには、も
 う いちど ぶんを よみなおしましょう。

【れいだい】

つぎの ぶんを よんで こたえましょう。

こぐまの いーたさんと いーこさんは とも
 だちです。きょうは はれたので、こうえんに
 でかけます。

「いい てんきで きもちいいね。」

と いーこさん。

あおい そらに しろい くもが ぽっかりと
 うかんで います。

「あ、ひこうきぐもだ。」

と いーたさん。

まっすぐな しろい せんが そらを よこ
 ぎって いくのが みえました。

こうえんに ついたら はじめに ぶらんこに
 のりました。ぶらんこに ゆーらゆーらと ゆら
 れて いると、まるで そらに うかんで いる
 ような きもちです。

つぎは いしの すべりだい。かいだんを の
 ぼって しゅーっと すべるのは ちよっぴり
 どきどきします。なんども なんども すべって
 いると、あっと いう まに じかんが すぎて
 いきました。

(1) きょうは どんな てんきですか。

(2) いーたさんは なにを みつけましたか。

(3) こうえんで はじめに のった ものは な
 んですか。

(4) ぶらんこに ゆられて いると、どんな き
 もちに なりましたか。

(5) すべりだいを すべる ときには、どんな
 きもちに なりましたか。

【こたえ】

- (1) はれ
- (2) ひこうきぐも
- (3) ぶらんこ
- (4) そらに うかんで いるような きもち
- (5) (ちよっぴり) どきどきする きもち

【せつめい】

- ぶんの なかに かいて ある ことを たしかめましょう。(1)から (5)まで つぎのようにかいて あります。
- (1) きょうは はれたので、こうえんに 出かけます。
- (2) 「あ、ひこうきぐもだ。」
と いーたさん。
- (3) はじめに ぶらんこに のりました。
- (4) まるで そらに うかんで いるような きもちです。
- (5) ちよっぴり どきどきします。
- (4)と (5)は、きもちを きかれて いるので、
「……きもち」と こたえます。

つぎの ぶんを よんで こたえましょう。

いーたさんは すべりだいを さかさまに のぼりはじめます。

つるつる すべるので、がんばらないと のぼれません。さんかいめの ちょうせんで とうとう のぼる ことが できました。

「ああ つかれた。」

と いいながら、いーたさんは すべりだいのうえで うれしそうに わらいました。

その つぎは ふたりで シーソーです。じめんを けて、ぎったん ばっこん。うえに あがると、すべりだいの むこうの いけが みえます。

「あ、おかあさん。」

いけに かかった はしを わたって、いーたさんの おかあさんが やって きます。ふたりを おむかえに きたのでした。

「いーちゃん、こんにちは。きょうは おてんきで よかったね。」

と いーたさんの おかあさん。さんにんは ならんで いえに かえりました。

(1) いーたさんが はじめた ことは なんですか。() に あてはまる ことばを かきましよう。

すべりだいを () のぼりはじめた。

(2) いーたさんは なんかいめに すべりだいののぼれましたか。

(3) すべりだいの つぎは なにを しましたか。

(4) すべりだいの むこうに みえる ものは なんですか。

(5) いーたさんの おかあさんは なにを しにきたのですか。

つぎの ぶんを よんで こたえましょう。

きょうは たいふうが ちかづいて いて、がっこうは おやすみです。こぐまの いーこさんは パパと ママと さんにんで いえの なか。

まどから そつと のぞいて みると、まだ あめは つよく なさそうです。いーこさんは そとに でて みたいと おもいました。

「たいふうの ひは そとに でては いけないよ。きの えだが とんで きたり するからね。」

と いーこさんパパが いいました。

「パパが こどもの ころにも おおきな たいふうが きて、その とき にわの きの ふとい えだが おれたんだ。」

「それは たいへん。そんなに つよい かぜなら ふきとばされて しまいそう。」

と いーこさんは おもいました。

そとは だんだん かぜが つよく なってきたようです。はっぱも たくさん とんで いて えだも おおしく ゆれて きました。

(1) いーこさんは どこに いますか。

(2) そとを のぞいた とき、いーこさんは なにを したいと おもいましたか。

(3) おとうさんが こどもの ころ、どんな ことが ありましたか。

にわの きの
おれた。
が

(4) おとうさんの はなしを きいて、いーこさんは どう おもいましたか。

しまいそう。

(5) かぜが つよく なって なにが とんで いましたか。

つぎの ぶんを よんで こたえましょう。

いーたさんは すべりだいを さかさまに のぼりはじめます。

つるつる すべるので、がんばらないと のぼれません。ごかいめの ちょうせんで とうとう のぼる ことが できました。

「ああ つかれた。」

いーたさんは すべりだいの うえで うれしそ うに いいました。

その つぎは ふたりで シーソーです。じ めんを けて、ぎったん ばっこん。うえに あがると、すべりだいの むこうの かだんが みえます。

「あ、おかあさん。」

かだんの なかの みちを とおって、いーた さんの おかあさんが やって きます。ふたり を おむかえに きたのでした。

「いーちゃん、こんにちは。きょうは おてん きで よかったね。」

と いーたさんの おかあさん。さんにんは な らんで いえに かえりました。

(1) いーたさんが はじめた ことは なんですか。() に あてはまる ことばを かき ましょう。

() を さかさまに のぼりはじめた。

(2) いーたさんは なんかいめに すべりだいを のぼれましたか。

(3) すべりだいを のぼった いーたさんは ど んな ようすでしたか。

(4) すべりだいの むこうに みえる ものは なんですか。

(5) いーたさんの おかあさんは なにを しに きましたか。

つぎの ぶんを よんで こたえましょう。

きょうは たいふうが ちかづいて いて、がっこうは おやすみです。こぐまの いーこさんは パパと ママと さんにんで いえの なか。

まどから そつと のぞいて みると、まだ あめは つよく なさそうです。いーこさんは そとに でて みたいと おもいました。

「たいふうの ひは そとに でては いけないよ。きの えだが とんで きたり するからね。」

と いーこさんパパが いいました。

「パパが こどもの ころにも おおきな たいふうが きて、その とき にわの さくらの きが たおれたんだ。」

「それは たいへん。そんなに つよい かぜなら、とばされて しまいそう。」

と いーこさんは おもいました。

そとは だんだん かぜが つよく なってきたようです。ビュービュー おとが して、きの えだも おおしく ゆれて いました。

(1) ちかづいて いる ものは 为什么呢。

(2) いーこさんは だれと いっしょに いますか。

(3) おとうさんが こどもの ころ、どんな ことが ありましたか。

にわの が たおれた。

(4) おとうさんの はなしを きいて、いーこさんは どう おもいましたか。

しまいそう。

(5) かぜが つよく なって、なにが ゆれて いましたか。



つぎの ぶんを よんで こたえましょう。

こぐまの いーたさんと いーこさんは ふたりで くもを みて います。いろんな かたちの くもは なにかに にて います。

「あの くも、じどうしやに にてるね。」
と いーこさん。

しろい じどうしやが かぜに のって すいーっと はしって いきます。あおい どうろが すてきです。みて いると、まわりの くもが、ビルや がっこうや いろんな たてものに みえて きました。

「あ、あつちは バナナみたいだ。」
と いーたさん。

そう いわれると、まわりの くもが いろんな くだものに みえて きます。

「あれは さくらんぼ、こっちは れもん、こっちは もも。ああ、なんだか おながが すいて きた。」

と いーこさん。

かたちが どんどん かわって、いつの まにか じどうしやは どこかに いって しまった

ようでした。

(1) ふたりは なにを みて いますか。

(2) くもが じどうしやに にて いると いったのは だれですか。

(3) くもが じどうしやに にて いると いわれて、まわりの くもは なにに みえて きましたか。

いろいろな

(4) くもが バナナに にて いると いったのは だれですか。

(5) くもが バナナに にて いると いわれて、まわりの くもは なにに みえて きましたか。

いろいろな



つぎの ぶんを よんで こたえましょう。

こぐまの いーたさんと いーこさんは ふたりで くもを みて います。いろんなかたちの くもは なにかに いて います。

「あの くも、じてんしゃに にてるね。」
と いーたさん。

しろい じてんしゃが かぜに のって すいーっと はしって いきます。あおい どうろが すてきです。みて いると、まわりの くもが、ビルや がっこうや いろんな たてものに みえて きました。

「あ、あつちは うさぎみたい。」
と いーこさん。

そう いわれると、まわりの くもが いろんな どうぶつに みえて きます。

「あれは キリン、こっちは ペンギン、こっちは ラクダ。なんだか どうぶつえんに いきたく なって きた。」

と いーたさん。

いつの まにか、じてんしゃは どこかに いて しまったようでした。

(1) ふたりは なにを みて いますか。

(2) くもが じてんしゃに いて いると いったのは だれですか。

(3) くもが じてんしゃに いて いると いわれて まわりの くもは なにに みえて きましたか。

いろいろな

(4) くもが うさぎに いて いると いったのは だれですか。

(5) くもが うさぎに いて いると いわれてまわりの くもは なにに みえて きましたか。

いろいろな